

## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表

事業者：放課後等デイサービス あおば

|          |    | チェック項目   | はい | どちらともいえな | いいえ | 工夫している点など                             | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標                     |
|----------|----|--|----|----------|-----|---------------------------------------|--|
| 環境・体制整備  | 1  | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である。                                   | 2  | 2        | 3   | ・休憩スペースと活動スペースを分けている。                 | 将来的には増築などを踏まえスペースの確保に対応していきたい。               |
|          | 2  | 職員の配置数は適切であるか。   | 2  | 4        | 1   |                                       | 医療度に合わせて柔軟に対応していくよう、看護師をさらに配置していくなど体制を整えていく。 |
|          | 3  | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか                            | 7  |          |     |                                       |  |
| 業務改善     | 4  | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか                 | 3  | 3        | 1   |                                       |  |
|          | 5  | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか      | 4  | 3        |     |                                       | 必要に応じてアンケート調査を行っている。                         |
|          | 6  | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか                            | 7  |          |     |                                       | 年に1回事業所のHPで公表している。                           |
|          | 7  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか                              |    |          | 7   | 行っていない。今後実施していきたい。                    | 必要に応じて外部評価を行い、業務改善につなげていく                    |
|          | 8  | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか                                 | 4  | 2        | 1   | 研修を行っているが、回数が少ないので、今後増やしていきたい。        | 今後も職員の資質向上のため、研修機会を確保していきたい。                 |
| 適切な支援の提供 | 9  | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。 | 5  | 2        |     |                                       |  |
|          | 10 | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか                    | 3  | 3        | 1   | ツールの活用ができていない。                        |  |
|          | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか  | 6  | 1        |     |                                       | 今後は看護師や理学療法士などより多くの職員でプログラムの立案を行っていけるよう努める   |
|          | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか                                      | 6  | 1        |     |                                       |  |
|          | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか                          | 3  | 4        |     |                                       |  |
|          | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか            | 6  | 1        |     |                                       |  |
|          | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか              | 7  |          |     |                                       |  |
|          | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた店頭を共有しているか         | 4  | 3        |     | ・職員の業務終了時間がバラバラなので、翌日のミーティングにて実施している。 | 電子記録化により全職員が情報を共有できる体制を整えている。                |
|          | 17 | 日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか                     | 5  | 2        |     |                                       |  |
|          | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか                   | 5  | 2        |     |                                       |  |
|          | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか                             | 3  | 4        |     |                                       |  |

|              |    | チェック項目   | はい | どちらともいえない | いいえ | 工夫している点など   | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標     |
|--------------|----|--|----|-----------|-----|---|------------------------------|
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか                     | 7  |           |     |   |                              |
|              | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 5  | 2         |     | 毎年学校の年間行事票を頂き、予定を把握している。  |                              |
|              | 22 | 医療的ケアが必要な子供を受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか                              | 5  | 2         |     | 必要に応じて、主治医より指示書等を提出してもらっている。<br>・担当者会議の際に主治医にもオンラインで参加していただき情報を共有できた。 |                              |
|              | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか                | 4  | 2         | 1   | 他の施設との情報共有をもっと行っていくべきと考えている。  | 他の施設との情報共有をもっと行っていくべきと考えている。 |
|              | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。    | 3  | 4         |     |   |                              |
|              | 25 | 児童発達支援センター等や発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか                         | 3  | 3         | 1   | 連携ができていない   |                              |
|              | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか                                  | 1  | 3         | 3   | ・コロナ禍で外部との交流を控えている。<br>・Zoomを活用し交流する機会を設けている。                         |                              |
|              | 27 | (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか  | 1  | 4         | 2   | 連携や活用ができていない  |                              |
|              | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか                        | 5  | 1         |     | 連絡帳やメール、送迎時などどもの様子について随時伝え、共通理解を持てるように努めている。                          |                              |
|              | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか                        | 1  | 4         | 2   |   | 直接的な支援はないが、ニーズがあれば検討したい。     |
| 保護者への説明責任等   | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか                                      | 6  | 1         |     | 契約時に説明している。   |                              |
|              | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか                              | 4  | 3         |     | 頻回からの相談は随時受け付けている。  |                              |
|              | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか                          | 1  | 3         | 3   |   | 直接的な支援はないが、ニーズがあれば検討したい。     |
|              | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を準備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか    | 4  | 3         |     | 法人全体で苦情処理委員会にて報告し共有している。  |                              |
|              | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか                      | 6  | 1         |     |   |                              |
|              | 35 | 個人情報に十分注意しているか   | 7  |           |     |   |                              |
|              | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか                                   | 6  | 1         |     |   |                              |
|              | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っているか                                    | 2  | 4         | 1   | コロナ禍もあり実施できていない。  |                              |

|             |    | チェック項目  | はい | どちらともいえない | いいえ | 工夫している点など  | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|-------------|----|---|----|-----------|-----|--|--------------------------|
| 非常時等の対応について | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか                                | 4  | 3         |     | 状況に応じてマニュアルを作成し、保護者へ書面を渡すとともに口頭でも併せてもうし伝えるようにしている。 |                          |
|             | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか   | 5  | 2         |     | 定期的に訓練を行っている。                                      |                          |
|             | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか   | 5  | 2         |     | オンラインにて研修を行った。                                     |                          |
|             | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 4  | 3         |     | 法人で身体拘束委員会を設置し、組織的に決定できる体制を整えている。                  |                          |
|             | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか   | 7  |           |     |  |                          |
|             | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか  | 5  | 2         |     |  | 事例を通じて再発防止に努める。          |